

花沢アイクリニック通信

第37号
H25年12月

いゅうるい 「流涙」のおはなし

こんにちは。院長の梅津由子です。

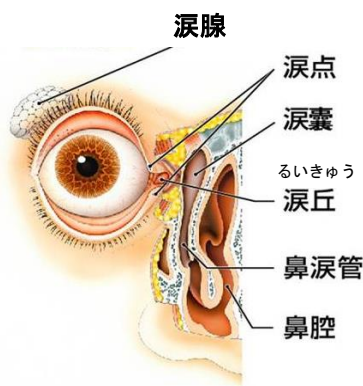
山々の頂もすっかり白くなり、本格的な冬の到来です。季節の変わり目、体調にはくれぐれも注意して、忙しい年末に備えましょう。

さて、以前ドライアイ（乾き目）について何回かお話しいたしました。今回は乾き目とは逆の「流涙」についてのお話です。



涙は涙腺という上まぶたにある組織で作られ、目を潤し、余分な涙液は眼がしらにある涙点から涙小管という細い管を通して涙嚢にたまり、さらに鼻涙管を通して鼻腔に流れ込みます。泣いたときに鼻水が出たり、点眼した後苦い味がするのは眼と鼻、さらに喉まで流れていくからです。

涙の通り道である鼻涙管が狭くなったり閉じてしまい涙が排水できなくなると、涙が眼にたまってこぼれてきます。これは、鼻涙管狭窄症、あるいは閉塞症という病気です。完全に閉じてしまうと、涙嚢部に常時涙液がたまり、よどんだ水は濁るように細菌のたまり場となって炎症を起こすこともあります。（涙嚢炎）



年齢とともに鼻涙管が狭くなっていく人は多いですが、涙液もまた分泌が減ってくるため、うまくバランスがとれて症状が気にならない場合もあります。

完全に閉塞してしまうと、いつもうるうるして見えにくかったり、涙でまぶたの皮膚がただれたり、涙嚢炎を繰り返したりすることもあり、治療が必要です。細いチューブを涙点から挿入し鼻涙管に留置したり、涙嚢と鼻腔を直接つないで涙の流れる道を作る涙嚢鼻腔吻合術などを行います。

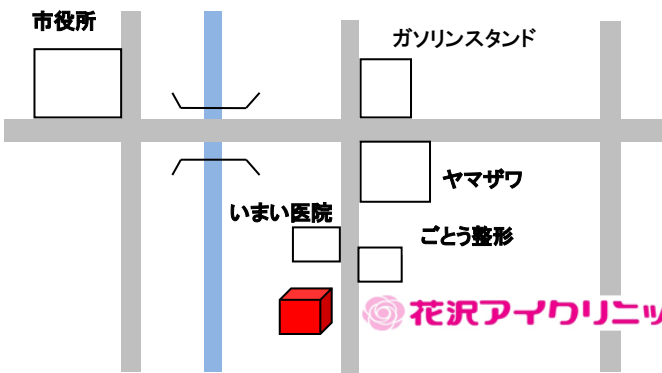
鼻涙管の状態は、涙点から水を流し鼻の方まで流れるかどうかで判断します。（通水検査）いつでもできる検査ですので、気になる方はご相談ください。

ホームページ <http://www.hanazawa-eye.com>

〒992-0022 米沢市花沢町2695-

1

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~1	☺	☺	☺	☺	☺	☺
2:00~	☺	☺		3:00 6:30	☺	☺



初めてコンタクトをおつくりする方の受付は早めに終了します。（終了時間の1時間土曜日は昼休みなく、8:30~15:00まで

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、目の健康に関する情報や、耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



老眼ってまだまだだと思っていないませんか？



この俺が老眼・・・マジかよお

私が老眼？ウソでしょ？！



こんにちは。くつきりコンタクト店長の梅津です
本当に老眼が出てきたのかどうなのか？下の3つの項目でチェックしてみましょう！

1 文字の見え方

メガネやコンタクトをつけたままで新聞などの文字を見てください。「見出し」じゃなくて本文の方ですよ。パッと見で見えればOKですが、一瞬ブレて、一拍おいてから見えるようになってくると老眼の疑いは大です。近視の方は強く老眼が出てきてからでも裸眼であれば近くは見えます。

2 距離

一拍おいてから見える場合、あるいは一拍おいても見にくい場合は、持っている新聞等を2～3センチ離してみてください。初期的な老眼であれば、それで見えるようになります。



3 明るさ

一拍おいてから見える場合、あるいは一拍おいても見にくい場合は、電器の下や窓ぎわ、スタンドを点けるなどして明るい場所で見てみましょう。距離を作らなくても明るいだけでけっこう見えるようになります。これも老眼の特徴のひとつです。

上記の3項目ともすべて当てはまってしまった場合は、老眼ということを確認してもよいかと思えます。くつきりコンタクトでは、遠近両用コンタクトや眼鏡を取り扱っておりますので、どうぞ気軽にご相談ください。

今年も一年、お疲れ様！

はやり目急増中！

目玉いきいきライフ！

最近「はやり目」の患者さんが多くなっています。感染力の強い結膜炎なので、流水による手洗い・アルコール消毒など予防をお忘れなく！メヤニ・充血などの症状があったらすぐ受診を！



編集後記

今年も残りわずかになりました。忙しいこの時期は体調を崩しがちですので、うがい・手洗いを十分気をつけたいと思っています。

毎年恒例のクリスマスツリーが待合室に登場しました！点灯するのはお子様の多い午後からですが、キラキラが見たいという方は受付に声をかけてくださいね！

りっこ・ピピ・茶々

